

10月6日(土) 湾岸線ダイヤ修正

新豊洲駅に直通急行・急行が新規停車
豊洲新市場及び豊洲地区への利便性が向上します

東京神奈川急行電鉄

東京神奈川急行電鉄株式会社(本社:神奈川県横浜市港北区、社長:横浜 未来)では、来たる豊洲新市場の開業に合わせ、湾岸線のダイヤ修正を実施します。

今回のダイヤ修正では、豊洲地区へのアクセス駅である新豊洲駅に停車する列車として、直通急行及び急行を新規で設定します。これにより同駅へ停車する本数を大幅に増やすことにより、豊洲地区及び豊洲新市場へのアクセス向上を図ります。

また、兼ねてより同駅に整備を進めていた待避線の供用を開始し、運転間隔の均一化を図ります。

詳細については次のとおりです。

1. ダイヤ改正実施日

土休日ダイヤ：2018年10月6日(土)

平日ダイヤ：2018年10月9日(火)

2. 改正概要

2-1. 新豊洲駅(WG-05)に直通急行・急行が新規停車

直通急行・急行の停車駅に新たに新豊洲駅を追加します。

これにより東奈特快以外の全種別が停車するようになり、新多摩線沿線及び羽田空港から豊洲地区及び豊洲新市場へのアクセス性が向上します。

豊洲地区及び新市場方面へは奈急バスと連携し、ICカードを利用することによる特定運賃などを設定します。

2-2. 待避線増設に伴う運転間隔の均一化

新豊洲駅にて工事を進めていた待避線を上下線ともにダイヤ改正日より供用を開始いたします。供用開始後は一部列車を同駅で退避させることにより、主に月島駅～国際展示場駅間の各駅停車で運転間隔の均一化を図ります。

上記の変更に伴い、線内を運転する列車の時刻・行先が一部変更となります。

(新多摩線への直通列車は新多摩線内での時刻・行先変更はございません)

以上